

学校運営協議会議事録

校名	大阪府立東住吉高等学校
校長名	西田 恵二

開催日時	令和6年6月21日(金)14:00～16:00
開催場所	東住吉高校 校長室
出席者(委員)	竹内会長、川本副会長、名和委員、南野委員、山本委員
出席者(学校)	西田校長、和田教頭、多田事務長、安達首席、成川首席、横幕進路指導主事
傍聴者	
協議資料	令和5年度、6年度学校経営計画及び学校評価、令和5年度進路実績
備考	

議題等(次第順)	
<p>報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度学校評価 ・令和6年度学校経営計画 ・令和5年度進路結果 	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<p>【学校評価】 数値目標の設定は頑張れば達成できる数値を設定しているが、高い数値が保たれているのは生徒の満足感が高いということ。子どもたちは充実した高校生活を送っている。 また、定時退庁日の設定等の改革が良い傾向となり、教職員の時間外勤務時間が減少した。部活動のあり方が問われているが、これは学校教育全体の問題。教員をめざす学生が減少している中、効果的な制度を設けて、取り組んでもらいたい。しかし、教員間でもストレスの感じ方が異なる。ストレスチェックの結果なども参考に、教員の「やりがいのある職場」をめざす。 長年課題となっていた遅刻件数が減少した。学校として遅刻指導を整備し、改善した面もあるが、欠席数との相互関係を分析し、生活習慣の改善に繋げるために生徒とコミュニケーションを十分に取り、指導していく。</p> <p>【学校経営計画】 教員研修や互見授業など生徒だけでなく、教員も本校でしか経験できないことに取り組んでもらいたい。今後、私立学校無償化、少子化などが府立学校に大きな影響を与えていく。公立として、新たな取り組みも含め、これからは「選ばれる学校」となっていくよう、継承、改善してもらいたい。私立も授業料を集められない苦しさが出てくる。入試時期の前倒しなど私立と公立の対立を促しているが、東住吉高校がよい学校であることは口コミで知られるはず。芸術文化科も含め、ヒガスを卒業してよかったという卒業生は多くいる。魅力を発信して、多くの人にヒガスの良さを知ってもらいたい。</p> <p>【進路結果】 国公立志願者で浪人した卒業生は、継続して国公立をめざす傾向がある。特に昨年度は地方への進学を含め奮闘し、合格実績が伸びたと言える。</p>	

次回の会議日程	
日時	令和6年11月9日(土)10:45～12:00
会場	東住吉高校 校長室